

さんりくワーク・イノベーションモデル業務

企画提案書作成要領

令和 8 年 6 月

岩手県沿岸広域振興局経営企画部

この「企画提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「さんりくワーク・イノベーションモデル業務」（以下「本業務」という。）に関して、企画コンペに参加しようとする者（以下「参加者」という。）が企画提案書等を作成するために必要な事項を定めるものである。参加者は、資料1「企画コンペ実施要領」を確認の上、本作成要領により、企画提案に必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案書等の記載内容

参加者は、資料1「企画コンペ実施要領」及び資料2「業務仕様書」を踏まえ、次に掲げる書類を作成し、提出するものとする。

(1) 提出書類

- ア 企画提案書（様式2）
- イ 費用積算内訳書（任意様式）

(2) 企画提案書等の記載内容及び留意事項

ア 企画提案書

項目		留意事項
表紙		・作成年月日、参加法人情報、担当者情報を記載すること。
1 会社概要及び過去5年間の主な同種事業受託等実績		・会社概要及び過去5年間の主な同種事業の受託実績を記載すること。
2 企画コンセプト		・業務仕様書1(1)「趣旨」を踏まえ、提案内容の実施方針を記載すること。
3 集合ワークショップの開催	(1) 参加者の募集・選定	・参加企業の募集に向けた周知方法を提案すること。 ・支援実績を踏まえた参加可能性のある企業の選定方法及び候補企業を提案すること。 ・参加企業からの応募受付方法を提案すること。
	(2) ワークショップの開催	・事例紹介者の候補を含む、ワークショップのプログラムを提案すること。
4 個別企業への伴走支援	(1) 伴走支援の内容	・伴走支援の内容を、段階別に、支援方法（対面・オンライン）を含めて提案すること。
	(2) 参加者の募集・選定	・支援実績を踏まえた参加可能性のある企業の選定方法及び候補企業を提案すること。 ・参加企業からの応募受付方法を提案すること。
5 全体スケジュール		・業務全体のスケジュールを提案すること。
6 業務実施体制		・本業務を実施するための体制図を記載すること。

イ 費用積算内訳書

- (1) 本業務の実施に要する経費の内訳（項目、数量、単価、金額、税等）を明らかにした積算内訳書（任意様式）を提出すること。
- (2) 費用積算内訳書については、積算した金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある場合は、その端数金額を切り捨てた金額）をもって積算額とするので、参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、積算した金額の110分の100に相当する金額を費用積算内訳書に記載すること。

(3) 費用積算内訳書は、企画提案書とは別冊で作成すること。なお、様式は任意とするが、岩手県沿岸広域振興局長あてに、参加者の商号又は名称及び代表者職氏名を記載し、提出すること。

(4) 費用積算内訳書には、値引き及び事実上値引きと認められる趣旨の記載を行わないこと。

2 企画提案書等の提出部数

(1) 企画提案書 4部（正本1部、副本3部）

(2) 費用積算内訳書 4部（正本1部、副本3部）

3 その他留意事項

(1) 提案は全て、企画提案書に記載すること。

(2) 参加者は、複数の提案を行うことはできないものとする。

(3) 企画提案書等は、提出後の書換え、引換え、撤回又は再提出を認めない。

(4) 実現可能な提案を提出すること。

(5) 企画提案に当たり、写真、記事、イラスト等を使用する場合は、その所有者、保有者等から承諾を得ること。